

# 全教栃木 教育新聞

全栃木教職員組合(全教栃木) 全日本教職員組合(全教)に加盟しています。  
 〒321-0138 宇都宮市兵庫塚3-10-30 TEL 028-653-0353 FAX 028-653-1579  
 http://www.zenkyotcg.org E-mail info@zenkyotcg.org

今年も定員割れ人数は200人以上！  
 県教委は再募集を行って、定員を満たせ！

県立高(全日制)入試倍率

	特色選抜	海外特別選抜	一般選抜
定員	2922	—	8752
受検者	5925	44	10590
合格者	3374	33	8564
倍率	1.76	1.33	1.24

定員に満たなかった高校・科

高校	学科	定員	定員割れ人数
日光明峰	普通	160	105
小山北桜	園芸科学	40	2
	造園土木	40	3
栃木農業	生物工学	40	5
	生活科学	40	4
足利	普通	200	12
真岡北陵	教養福祉	30	4
茂木	総合学科	160	13
烏山	普通	200	21
馬頭	普通	120	10
	水産	25	1
黒羽	普通	160	2
那須清峰	機械	40	1
那須	普通	120	9
	リゾート観光	40	5
矢板	機械	40	4
2017年度定員割れ人数合計			201
2016年度定員割れ人数合計			217
2015年度定員割れ人数合計			139
2014年度定員割れ人数合計			201
2013年度定員割れ人数合計			160
下線を引いた科は昨年も定員割れ。			

栃木だけだ！

2017年度県立高(全日制)の入試結果をまとめました。結果は毎年定員を満たさない高校・科があり、定員を満たすための再募集が行われないということです。

また、一般選抜の入試倍率も隣の茨城県に比べてかなり高率になっています。全教の会議で、他県の組織の役員から「そんなことになっているのは栃木だけだ」と言われます。早急に他県並みの入試制度にする必要があります。

男女共学化も進めるべき

男子校の足利高校が、昨年に続いて定員割れになりました。同じ足利市内の足利女子高校は1.14倍でした。もし、どちらの高校も男女共学となっていたら、どちらも定員を満たしていたと思われる。

昨年と同じ旧安足学区の佐野東高校は定員を200名から240名に増やしています。定数を増やしても、倍率は1倍を超えています。当たり前のことですが、共学の定数増なら男女のどちらも対象にしますが、別学はそうはいきません。そのためにどうしても偏りが出てしまうのは否めないと思います。男女共学化も、入試の面からも早急を実施すべきです。

日光明峰高校の定員充足率は26.3%とな

高校	学科	一般選抜定員	受検者数	合格者数	倍率※	定員を超えた合格者
宇都宮中央女	総合家庭	30	50	31	1.61	1
	農業経営	26	50	27	1.85	1
宇都宮白楊	生物工学	26	52	27	1.93	1
	食品科学	26	52	27	1.93	1
	農業工学	26	49	27	1.81	1
	情報技術	27	41	28	1.46	1
	流通経済	26	53	27	1.96	1
	服飾デザイン	26	40	27	1.48	1
	宇都宮工業	建築デザイン	30	51	31	1.65
小山南	普通	56	92	57	1.61	1
小山北桜	生活文化	30	47	31	1.52	1
足利南	総合学科	104	167	105	1.58	1
真岡工業	機械	26	39	27	1.44	1
定員を超えた合格者数						13

※倍率は県教委資料から。受検者数÷合格者数の倍率とは一致しません。  
 下線を引いた科は昨年も定員増。

りました。入学者は55名です。22~23人の2学級の学年になるのでしょうか。少人数学級が日光明峰高校が当たり前になっています。「高校では切磋琢磨しあえる人数が必要」としている県教委ですが、定員割れをそのままにしている限り、この言葉に説得力はありません。

毎年高倍率の高校・科も

上の表は高倍率となり、定員を増やした高校・科です。どの高校・科も1名だけ合格者を増やしています。先ほどの指摘と矛盾するかもしれませんが、小山南高校普通科や足利南高校総合学科も1名だけ増やしていますが、それでは1学級だけ41名で他の学級は40名ということになり、不均衡です。それならば、学級数だけ定員を超えて合格させてもよかったように思えます。

全教栃木の取り組みを支持する

塩谷高校OBで千葉在住の方から、栃木の高校入試制度について、組合に電話があ

りました。この方は、塩谷高校などが統廃合される時にも、統廃合反対の立場で組合に電話をしてきました。

今回の電話は、再募集のことでした。「千葉は再募集を実施している。栃木にいと現行の制度を当たり前と思うが、他県から見るとそれは栃木だけということ。栃木も再募集を行うべきだ」と。

県内外で現行の高校入試制度を批判的に考えている人たちも少なくないと思います。しかしながら、それが世論形成に至っていません。全栃木教職員組合は県教委交渉や教育署名などで、再募集実施をこれからも訴えていきますが、議会への働きかけなども今後は視野に入れて取り組みを進めていきたいと考えます。

みんなで合格をめざす採用試験学習会

日時 3月26日(日)13:30~

会場 全栃木教職員組合

今回から参加を希望する方は、組合に事前に連絡を。

教え子を再び戦場に送らない

30人学級を実現させよう 教職員評価の昇給等へのリンク反対 教員免許更新制を廃止させよう パワーハラスメント・長時間過密労働をなくそう

# 森友学園の教育＝教育勅語礼賛の教育を、全日本教職員連盟（栃木県教職員協議会加盟）も支持していた！

第474号

昭和42年1月10日  
第三種郵便物認可

## 全日教連教育新聞

平成20年12月10日 (4)



の核心は、自らの歴史、伝統、文化の継承と涵養にある。

こんな話がある。

もし「一国の人々を抹殺するのであれば、その最初の段階はその記憶を失わせること」とし、「その国民の図書、その文化、その歴史を消し去った上で、誰かに新しい本、新しい文化、新しい歴史を發明させることだ」という。(チェコの作家、ミラン・クンデラ)

そうすれば、国民のアイデンティティは喪

**国家のアイデンティティ**  
長年月、西欧列強の植民地支配を受け、それゆえに自国が世界にはいくつもある。

それは永い間、自前の歴史を奪われ、言語や宗教など民族の伝統文化が侵されて、自らのアイデンティティを持ち得なかったからであらう。

国家や民族の活力の源泉は、じつにアイデンティティの発揚にある。よって一国の盛衰

失し、やがて国は滅びる。

### 日本の敗戦後遺症

じつは日本は、戦争に敗れて占領軍にこれをやらされた。占領の基  
本方針は日本弱体化である。まず軍隊を解散して軍勢力をなくした。次に国家の構造を変え、占領基本法(現憲法)を制定した。

さらに国民の意識を洗脳するために、教育基本法を制定し、教育

のプロパガンダである。さらに裁判の形式(東京裁判)をとって

日本は侵略国家であると断罪した。これらは巧妙な検閲と言語統制のもとに行われた。

その結果、日本人の歴史観と国家観は、残酷非道な犯罪国家、侵略国家とされてしまった。

### 保守と改革と創造へ

「日本は素晴らしい国で、侵略国家だったとは濡れ衣」といって更迭された幹部自衛官がいる。この事件は、今日の日本政治の状況

## 脱戦後のすすめ

財富士社会教育センター参与

黒沢 博道



をよく現している。未だに占領後遺症から脱していないのだ。

勅語を廃止した。

子供達の教科書は回収され新しい民主主義の本が与えられた。それにはこれまでの日本の伝統文化など国柄を無価値化したものとなった。

大事なこと、我が国の歴史と伝統文化を尊び、育み、国のアイデンティティを「保守」することである。そのためには戦後後遺症を「改革」することである。教育基本法の改革はその第一歩であり、憲法の改正もある。

一般国民向けには、新聞連載によって米国の「太平洋戦争」史観が強調され、歴史的事実としての「大東亜戦争」史観は抹殺された。ラジオでは連日日本の侵略行為と残酷さ

さらに近代の物質文明を踏み越えて、世界に通用する日本文明の「創造」の課題もある。教育者は、つねにその前線基地にある、と

連日報道されている「森友学園問題」。園児に教育勅語を暗唱させ、運動会では「大人の人たちは日本が他の国に負けぬよう、尖閣列島 竹島 北方領土を守り、日本を悪者として扱っている中国韓国が心改め、歴史教科書で嘘を教えないようお願いいたします。

安倍首相がんばれ 安倍首相がんばれ 安保法制国会通過よかったです。」と宣誓させました。このようなことを園児に言わせることは、「改正」された教育基本法でも禁じている政治教育です。上の資料は、栃木県教職員協議会が加盟している全日本教職員連盟の『全日教連 教

育新聞』第474号です。内容は園児の宣誓と同じです。全日本教職員連盟は森友学園で行われているような教育を肯定していると言えます。そんな全日本教職員連盟に加盟する栃木県教職員協議会。「栃教協は、特定のイデオロギーに偏ることなく、中正普遍の教育

を基本理念としています」とホームページにはありますが、日本国憲法「改正」を声高に主張する人にその意見を述べさせて、どうして中正普遍と言えるのでしょうか？ 教職員協議会に加入している仲間のみならず、それでも加入し続けますか？ ※資料の傍線は引用者

教え子を再び戦場に送らない

30人学級を実現させよう 教職員評価の昇給等へのリンク反対 教員免許更新制を廃止させよう

パワーハラスメント・長時間過密労働をなくそう